

17. 歯科・口腔領域からの地域連携推進事業

(1) 事業の目的

在宅医療の推進において、医療や看護・介護の関係者が連携し、それぞれの役割を果たすことが求められています。

特に高齢者および障がいや全身疾患を有する者では、生活の質に影響を及ぼす歯科疾患の重症化や摂食障害等の発現が顕著になることから、疾患の管理に併せて口腔機能評価・ケアの適切な実施が求められています。そのためには、病院内での歯科と他科の連携、病院と地域(居宅介護支援事業所や歯科診療所等)の連携が重要となります。

そこで、歯科領域における地域や病院の連携実態を把握し、効果的な包括支援のための情報発信について検討し、地域における効果的な口腔ケアの普及を支援することを目的として事業を実施します。

(2) 事業の内容

口腔ケア普及のための地域連携会議の開催

(a) 歯科・口腔領域からの地域連携検討会

開催日時:平成22年7月8日(木)、平成23年3月24日(木)

メンバー:歯科医師会彦根支部代表(2名) 歯科医師会湖東支部代表(1名)
病院地域連携室職員・歯科口腔外科歯科医師(2名×2病院)
彦根医師会代表(1名) 歯科衛生士会湖北支部代表(1名)
介護支援専門員連絡協議会代表(1名) 訪問看護ステーション代表(1名)
地域包括支援センター代表(1名)

内容:事業についての意見交換、病院からの情報発信、事業まとめ、今後の取り組みについて

口腔ケア強化研修会の開催

(a) 第1回口腔ケア強化研修会

日時:平成22年10月23日(木) 20:00~21:00

場所:彦根キャッスルホテル

内容:「京都府歯科医師会における口腔ケア、訪問診療事業について」
京都府歯科医師会 公衆衛生委員会 徳地正純氏

(b) 第2回口腔ケア強化研修会

日時:平成23年3月15日(木) 14:00~16:30

場所:彦根市南地区公民館 大会議室

内容:「嚥下食の栄養と食事形態を考える ~管理栄養士の立場から」
彦根市立病院栄養管理栄養士 大橋佐智子氏

「嚥下食の栄養と食事形態を考える ~歯科衛生士の立場から」
滋賀県歯科衛生士会 会長 石黒幸枝氏

グループワーク